

## Q. 箸の持ち方が悪い



●まずは、姿勢の保持が重要です。箸が上手く使えないと、ついつい手元ばかりに目を向けてしまいがちですが、まずは姿勢が崩れていないか確認しましょう。

●箸を持つには、指の細かい動きができるような遊びを取り入れ、指の分離運動を高めていく事が大切です。

洗濯ばさみやコイン等の道具を使った遊び、果物のヘタをとる、チャック閉め等日常生活の中で指の分離を促すことを少しずつ意識しましょう。



「ポジティブ感情」がモチベーションに良い影響があると言われています。お子さんが楽しく取り組めること、少しでもできたら褒める！を心掛けましょう。

## Q. 洋服のボタン掛けが苦手



●ボタンを掛ける動作には、「ボタンをつまむ」「ボタンをボタンホールに入れる」「もう一方の手でボタンを持ち替える」

「ボタンを引っ張る」という複数の動作が含まれています。工程を分けて少しずつできるように進めていきましょう。

●ボタン掛けの一連の動作には、両手を上手く連動させなければならないため、

紐通し、紙やぶり、ブロック遊び等、両手の協調性を高める遊びが効果的です。

遊び以外にも、貯金箱にお金を入れる、ペットボトルの蓋の開け閉めもおススメです。



●ボタンの大きさや形状によって掛けやすさが変わります。大きいボタンや縁が分かりやすいボタンの服で練習したり、着替えの途中に気がそれてしまわないように周囲の環境設定にも気を配ることが大切です。

問合せ・発行

富士市 地域保健課

Tel.64-8993 / 64-8994